

果実飲料等の認証基準

第1条 適用の範囲

この基準は、埼玉県内で生産された果実及び野菜を使用して製造された果実飲料（濃縮果汁、果実ジュース、果実ミックスジュース、果粒入り果実ジュース、果実・野菜ミックスジュース、果汁入り飲料）及びトマトジュースに適用する。

第2条 定義

果実飲料の日本農林規格（平成10年農林水産省告示第1075号）」第2条のとおりとする。  
ただしトマトジュースは、トマト加工品の日本農林規格（昭和54年10月11日農林水産省告示第1419号）第2条のとおりとする。

第3条 品質及び品質表示

果実飲料の品質及び品質表示の基準は、次のとおりとする。

区 分			基 準	
品 質	性 状		果実飲料	日本農林規格（平成１０年農林水産省告示第１０７５号）第３条（濃縮オレンジの規格）から 第２４条（果汁入り飲料の規格）に適合していること。
			トマトジュース	トマト加工品の日本農林規格（昭和54年10月11日農林水産省告示第1419号）第３条（トマトジュースの規格）に適合していること。
	無塩可溶性固形分		トマト加工品の日本農林規格（昭和54年10月11日農林水産省告示第1419号）に適合していること。	
	原 材 料	食品添加物以外の原材料	次に掲げるもの以外のものを使用していないこと。 １ 埼玉県産の果実 ２ 埼玉県産の野菜 ３ 調味料	
		食品添加物	酸化防止剤以外は使用していないこと。	
	異 物		混入していないこと。	
	内 容 量		表示内容に適合していること。	

表 示	表示事項及び 表示禁止事項	「食品表示基準（平成２７年内閣府令第１０号）」、及び「果 実飲料等の表示に関する公正競争規約（昭和４６年公正取引 委員会告示第１１号）」に従うこと。また、不当景品類及び 不当表示防止法（昭和３７年法律第１３４号）や健康増進法 （平成１４年法律第１０３号）等の関連法令を遵守すること。
	特別表示事項	認証品については、一括表示欄外に「埼玉県産〇〇（使用果 実及び野菜）１００％使用」等と記載することができる。

#### 第４条 製造管理

- (１) 製造に当たっては、食品衛生法（昭和２２年法律第２３３号）及び食品衛  
生法施行条例（平成１２年埼玉県条例第２２号）の遵守に努め、衛生に十分注  
意し、製造工程ごとに適正な管理を行うこと。
- (２) 食品衛生法施行条例で定める食品衛生責任者が１人以上いること。

#### 第５条 認証方法

認証のための審査は、埼玉県ふるさと認証食品認証要綱に基づき行う。

#### 第６条 技術指導等

認証を受けた製造事業所は、国、県関係機関が実施する製造技術、品質管理、衛  
生等に関する指導を積極的に受けるように努めること。

附 則

この基準は平成２０年４月１日から適用する。

附 則

この基準は、平成２４年４月１日から適用する。

附 則

この基準は、平成２５年４月１日から適用する。

附 則

この基準は、平成２９年４月１日から適用する。

附 則

この基準は、平成３０年１０月１日から適用する。